



いすぐみだより

2018年度 7月号
尚徳福社会 生麦保育園



暑くなる日が増えてくると夏の訪れを感じます。子どもたちは園庭に出て、追いかっこをして体を動かしたり、花壇にいるダンゴ虫を探して遊んでいます。これから気温が高くなる日が続くので、水分補給をこまめに行ない熱中症対策に十分気を付けていきたいと思ひます。



6月の制作

今月は七夕の飾りとしてスイカを制作しました。指に黒の絵の具をつけてスイカの種を表現しました。お友だちが制作をしているのを見ると「私もやりたい〜」と興味津々でした。保育者が「できたかな?」と聞くと「まだだよ」と赤い画用紙にたくさん種を付けて、制作を楽しんでいた子どもたちでした。種の多いスイカのできあがり!



どろんこ遊び

りすぐみになって初めてのどろんこ遊びは、最初は遠くから眺めている子どもやどろんこに触れるのを嫌がる子どもの姿が見られましたが、2回目になると子どもたちから泥の水溜りの中に入って遊ぶことができるようになりました。身体全体を使って水溜りの中で横になってダイナミックで遊んでいました。タライの中に水を溜めると「温泉みたいだね」とお友だち同士で楽しそうに話をしていました。どろんこ着やタオルの準備、洗濯物などご協力いただきありがとうございました。

新聞紙遊び

雨の日子どもたちと新聞遊びを楽しみました。新聞紙をビリビリと長くちぎったり、小さくちぎって楽しみました。その新聞を保育者が集めて雨のように降らせると「キャー」「雨が降ってきた」と大興奮の子どもたち。かごの中に何度も入れて新聞紙の雨を楽しんでいました。新聞紙で作った帽子や、洋服を着ると「かわいいでしょ」と嬉しそうにお友だちに見せていました。



保育参加

お忙しい中、保育参加にご参加いただきありがとうございました。友だちと遊ぶ姿や日々の活動の様子などを見ていただけたと思ひます。保育参加はいつでも大丈夫ですのでまたいらして下さい。今回参加できなかった保護者の方もいつでもお待ちしております。

